

平成29年度 名古屋大学大学院教育発達科学研究科 大学院研究生入学出願要項

名古屋大学大学院教育発達科学研究科において、特定の事項について研究しようとする者は、下記により大学院研究生として出願することができる。

1. 入 学 資 格

次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 博士課程に所定の年限以上在学し、所定の単位を修得し、かつ、研究指導を受けた者
- (2) 修士の学位を有する者
- (3) その他研究科委員会において適当と認めた者

2. 入 学 定 員

15名（ただし、受入れ人員は多少減ずることがある。）

3. 在 学 期 間

- (1) 在学期間は1年以内とする。ただし、秋学期（10月）に入学した場合における在学期間は、当該学年の終わり（翌年の3月末日）までとする。
- (2) 在学期間が満了しても研究のため、なお引き続き在学しようとする者は、研究科長へ在学期間の延長を願い出ることができる。

4. 出 願 手 続

出願者は入学願に指導を受けようとする指導教員の承認印を受け、以下の期間に下記書類を添えて提出すること。

(1) 出願に要する書類等

- (a) 研究生入学願 (別紙1を使用のこと)
- (b) 研究計画書 (別紙2を使用のこと)
- (c) 修了証明書 又は 修了見込証明書 (最終出身学校発行のもの)
- (d) 成績証明書 (")
- (e) 履 歴 書 (別紙3を使用し、写真(タテ4cm×ヨコ3cmのもの)貼付のこと)
- (f) 返信用封筒 1枚 (角形2号封筒、485円切手を貼付し、受信場所、氏名を記入)
- (g) 入学検定料 9,800円 (必ず郵便局で9,800円の普通為替を作成し、受取人指定欄には記入しないこと。)

なお、検定料の額は事前の告知なく改定されることがある。

〔備考〕上記出願書類中(c)、(d)の書類は、本研究科修了者及び修了見込者は提出の必要はない。

(2) 願書の提出先

名古屋大学文系教務課（教育担当）

〒464-8601 名古屋市千種区不老町
TEL 052-789-2606・2607 （ダイヤルイン）

(3) 出願期間

春学期(4月)入学 平成29年2月28日（火）、3月1日（水）
9:00～12:00, 13:00～16:00

秋学期(10月)入学 平成29年8月29日（火）、8月30日（水）
9:00～12:00, 13:00～16:00

〔注意〕郵送の場合には、封筒の表に「教育発達科学研究科大学院研究生入学願書在中」と朱書きし、書留郵便にて出願期間内に必着するよう提出すること。

5. 選 考 方 法

書類審査。ただし、必要に応じて面接又は筆記による試験を行うことがある。

6. 選考結果の通知

選考結果は、選考終了後、郵送にて本人に通知する。

7. 入 学 手 続

選考結果の通知時に指定する期日までに入学に必要な所定の手続きをすること。指定された期日までに入学手続きを行わない場合は、入学の許可を取り消すことがある。

なお、入学料及び授業料は下記のとおりである。ただし、入学時及び在学中に授業料の金額が改定された場合は、改定時から新たな金額が適用される。

入学料 84,600円

授業料 月額29,700円（春学期・秋学期の区分ごとに、それぞれ178,200円を納入）

8. そ の 他

(1) 出願後、記載事項の変更は認めない。

(2) 納入済の入学検定料及び提出書類は返付しない。

(3) 障害等があつて、選考にあたり面接又は筆記試験を行う場合、試験場での特別な配慮を必要とする者にあつては、出願期限までに、以下三点を文系教務課（教育担当）まで提出すること。

① 受験上の配慮申請書（障害の状況、受験上配慮を希望する事項とその理由等を記載したもの）
（様式随意、A4サイズ）

② 障害等の状況が記載された医師の診断書または障害者手帳の写し

③ 障害等の状況を知っている第三者の添え書（専門家や出身学校関係者などの所見や意見書）。

なお、必要に応じて、適宜それ以外の書類を添付しても差し支えない。

また、試験に関して相談の希望がある者は、出願期限までに文系教務課（教育担当）まで問い合わせること。

入学後の修学に関して相談の希望がある者は、文系教務課（教育担当）及び障害者支援室にて随時受け付けているので、問い合わせること。

【障害者支援室】

電話 052-747-6963

Email nudso@adm.nagoya-u.ac.jp

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学文系教務課（教育担当）

Tel (052) 789-2606 (直通)

Email educa@adm.nagoya-u.ac.jp

教育発達科学研究科大学院研究生の取り扱いについて

1. 指導教員の決定

研究生の指導教員は、研究科委員会において定める。

研究生として入学を出願する者は、あらかじめ希望する指導教員の内諾を得ておくものとする。

2. 学部授業の聴講

研究生は、研究に必要があるときは、指導教員並びに講義担当教員の承認を得て、願い出によって学部の授業を聴講することができる。ただし、聴講科目は、原則として3科目以内とする。

授業聴講願（別紙4）は、春学期、通年講義については、4月末日まで、秋学期講義については、10月末日までに研究科長あて提出するものとする。

3. 研究報告書の提出

研究生は研究期間終了までに研究報告書を研究科長に提出しなければならない。

研究報告書を提出しない者には、研究内容証明を行わない。

4. 研究期間の延長

研究期間終了後、更に研究を継続しようとする者は、別途配布する「研究生延長出願要項」により手続きすること。

5. 身分証明書

大学院研究生証を発行する。

6. 連絡

各種連絡はすべて掲示による。

7. 図書の閲覧

研究生は、教育学部図書室利用案内に従って図書の閲覧及び帯出をすることができる。

なお、詳細については図書係に尋ねること。

8. 研究費

研究に要する費用は、設備に付帯するもののほか、すべて自弁とする。

別紙 1

平成 2 9 年度名古屋大学大学院教育発達科学研究科 大学院研究生入学願

平成 年 月 日

名古屋大学大学院教育発達科学研究科長 殿

現住所

氏 名

印

昭和・平成 年 月 日生
(西暦 年)

下記により、貴研究科の研究生として入学したいので、ご許可くださるよう必要書類を添えて
お願いします。

記

1. 研究テーマ

2. 指導教員

印

3. 研究期間 自 平成 年 月 日
 至 平成 年 月 日

(添付書類)

1. 研究計画書

2. 修了証明書又は 修了見込証明書

3. 成績証明書

4. 履 歴 書

5. 封筒 1 枚 (角形 2 号封筒、485 円切手を貼付し、受信場所・氏名を記入したもの)

6. 入学検定料 9, 8 0 0 円 (普通為替)

[illegible]

研 究 生 授 業 聴 講 願

平成 年 月 日

名古屋大学大学院教育発達科学研究科 殿

氏 名 印

研究テーマ「」の研究に
必要ですので、下記の授業の聴講をご許可くださるようお願いいたします。

記

授 業 科 目 名	曜日（時限）	春・秋学期 通年の別	担 当 教 員 氏 名	印

指導教員氏名 _____ 印 _____